

「障がい者相談支援のあり方検討会」 これまでの経過と今後の進め方について（案）

1 これまでの検討経過

平成 26 年 5 月から 7 月の計 3 回において、障がい者相談支援機関が有効な連携の下に、より効果的な障がい福祉サービスの機能を発揮できるよう、本市では有識者等のご協力を得て、「障がい者相談支援のあり方検討会」を開催し、各障がい者相談支援機関の現状把握と課題整理、今後の方向性についての考え方をとりまとめた。

同会では、各障がい者相談支援機関の業務や連携内容、計画相談・地域移行、市・区地域自立支援協議会、障がい者基幹相談支援センター・各区障がい者相談支援センター・地域活動支援センター（生活支援型）、セルフプラン様式などに関する現状の把握と課題整理を行い、それを元に今後のあるべき姿について、意見交換を行って、報告書にまとめ、平成 26 年度第 1 回市地域自立支援協議会に報告を行った。

【検討経過】

平成 26 年 5 月 23 日（金） 第 1 回

テーマ：本市における障がい者相談支援にかかる現状と課題について
（論点整理）

- ・ 検討会の設置に関する目的・趣旨の確認
- ・ 障がい者相談支援関連機関の業務内容と現状の課題
- ・ 計画相談等の実績

平成 26 年 6 月 20 日（金） 第 2 回

テーマ：相談支援の今後の方向性について（イメージ）

- ・ 現状の障がい者相談支援機関の役割と連携
- ・ めざす障がい者相談支援機関の役割と連携
- ・ セルフプラン様式案について

平成 26 年 7 月 25 日（金） 第 3 回

テーマ：障がい者相談支援にかかる今後の方向性について

- ・ 障がい者相談支援機関の業務内容や相談支援の現状を踏まえて、各

相談支援機関の役割や連携のあり方など、今後のめざすべき方向についての意見を取りまとめ

- ・セルフプラン様式 修正案について

平成 26 年 8 月 8 日（金）平成 26 年度 第 1 回大阪市地域自立支援協議会
・第 1 回～第 3 回の議論のまとめを報告書として協議会に提出

2 今後の進め方について（案）

第 1～3 回において、課題とされたテーマのうち、緊急性の高さや対応の困難さなどから、触法障がい者の地域移行を主なテーマとして意見交換を行い、円滑な地域移行を実現していくための具体的な方向性について取りまとめを図っていく。

【日程・テーマ】

平成 27 年 2 月 6 日（金） 第 4 回

テーマ：「矯正施設からの地域移行について」

- ・矯正施設からの地域移行に関するこれまでの本市の調査・検討状況
- ・今後の検討のポイントについて意見交換

平成 27 年（開催時期を調整中） 第 5 回

テーマ：「触法障がい者の地域移行について～国機関による支援内容～」

- ・大阪保護観察所、大阪府地域生活定着支援センターなどから、矯正施設からの地域移行の促進に関する支援内容について情報収集を行った結果を報告して意見交換